

研究名：国立成育医療研究センターでの産後ケア事業における

利用者へのケアの実態

—業務量の時間帯別特徴を明らかにする量的記述的研究—

1. 研究の目的

国立成育医療研究センターでは、産後ケア施設において提供されている看護ケアの実態を明らかにすることを目的として研究を実施しています。産後ケアにおける看護業務の実態を把握し、今後のより良い産後ケア体制の構築に役立てることを目的としています。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の期間で産後ケア（コアラサポート）を利用された方全員
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～西暦 2027 年 3 月 31 日
- ③ 利用又は提供を開始する予定日：2026 年 9 月 1 日
- ④ 研究方法：既存の診療録および産後ケアシートを用いて、産後ケア利用者に提供された看護ケアの内容（母親への直接ケア、児への直接ケア、教育・指導、心理的支援、間接ケア）およびその所要時間を収集し、時間帯別の特徴について分析を行います。あわせて、在胎週数、哺乳状況、家族付き添いの有無などの利用者背景情報を収集します。新たな検査や介入はありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

在胎週数、哺乳状況、家族付き添いの有無、産後ケアシートに記録された看護ケア内容・実施回数・実施時間等を利用します。

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で利用する個人情報には、氏名や診療録番号など、対象者を特定し得る情報が含まれます。
- 2) 研究に用いる情報は、解析を行う前に氏名等を削除し、研究 ID に置き換えたうえで使用します。
- 3) 個人情報と研究用 ID を対応させる一覧表は、研究責任者が厳重に管理し、研究遂行上必要な場合に限り確認します。なお、研究終了後は研究計画書に定めた方法および時期に従い適切に廃棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 紅屋 伽凪

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 紅屋 伽凪

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181